

# 中核地域生活支援センター大会

## in 2018

平成  
30年

## 7/21

土  
SAT

10:00  
16:00

会場 ● 千葉市生涯学習センター 2階ホール

定員 ● 300名 (先着順) 参加費 ● 1,000円

※ お申込み方法：7月13日(金)までに裏面の参加申込書にて  
ファックスまたはメールでお申込みください。

## 社会の変容と家族のかたち ～多様な『つながり』を考える～

申請を基本とする社会保障の制度や就職や居住に保証人を求める慣習等々、私たちの社会は家族に一定の機能があることを前提に成り立っていますが、その前提と現実にはズレはないのでしょうか？中核地域生活支援センターの相談活動のなかでは、家庭の機能が失われていたり弱くなっていることにより、生活課題がより複雑になっている子育て世帯や若者たち、8050世帯(80歳の高齢者と50代の引きこもり家庭)などと多く出会います。

今、あらためて家族の変化と望まれる社会的支援のあり方を捉え、家族だけに頼らない新たな『つながり』を見出していきたいと考えています。現状をふまえながら、誰もが排除されない地域づくりを一緒に考えていきましょう。

開会あいさつ

10:00

渋沢 茂 ● 千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会 会長

問題提起

10:10～12:00

### 「家族の変容と望まれる 社会的支援のあり方」

<講師>

湯澤 直美 さん ● 立教大学コミュニティ福祉学部 教授

報告

13:00～13:30

### 中核地域生活支援センター活動報告 2017報告

シンポジウム

13:40～16:00

### 「『家族』って何だろう？

～さまざまな『つながり』の可能性～

<シンポジスト>

フランク・オカンポス さん

● 児童家庭支援センター ファミリーセンターヴィオラ ソーシャルワーカー

宮間 恵美子 さん ● 松戸市役所 高齢者支援課 課長

上井 ハルカ さん ● レインボー千葉の会 共同代表

<コメンテーター>

湯澤 直美 さん

<コーディネーター>

朝比奈 ミカ ● 中核地域生活支援センター  
がじゅまる センター長

主催 ● 千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会 後援 ● 千葉県

お問合せ先：中核地域生活支援センター『いちほら福祉ネット』電話：0436-23-5300

ファックス：0436-23-5225 Eメール：ichihara\_f.net@bh.wakwak.com

▶▶▶ 会場案内・参加お申込み方法については裏面をご覧ください。

